

小笠原庄  
RIS

# MÉLANGER! のらんじ!

Eenen 延年 Vol.7 身体で遊ぼう  
狂言VSフレンチ・バーレスク コメディ

LES  
MANGEURS DE LAPIN  
PARIS

Eenen延年Vol.7 身体で遊ぼう  
「Mélanger!めらんじえ！」開催のご挨拶

一度観たら忘れられない、中毒性のあるその笑い。  
一度聞いたら頭から離れない、鬱陶しいテーマソング。

## パリと日本の伝統コミック世界へ、ようこそ。

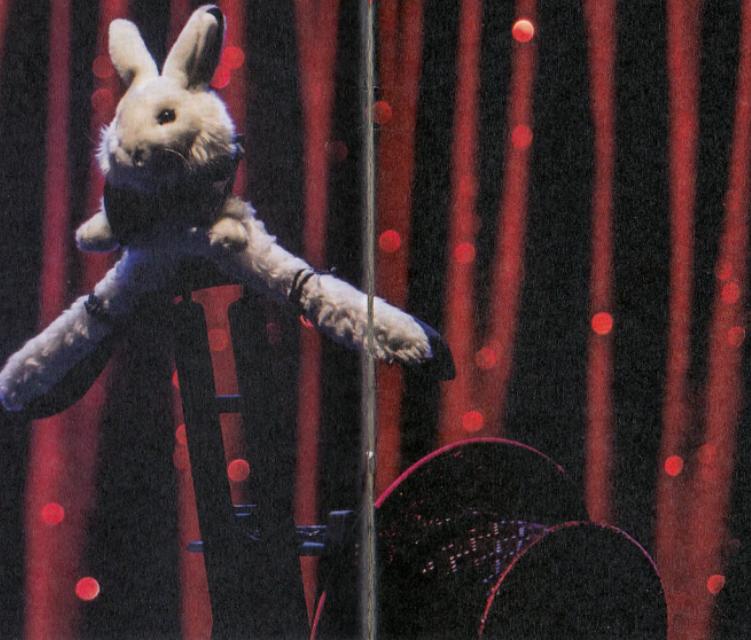
フランスの50~60年代に流行した典型的なコテコテのフレンチコメディをベースに、奇妙で斬新なこだわりのビジュアルと、フランスの古き良きキャバレーとミュージックホール(演芸場)の笑い“バーレスク”とサーカスのような多彩なネタで、今、フランス各地の劇場や演劇祭でひっぱりだこの「ウサギ食べるズ」。

狂言と世界各国伝統芸能とのコラボレーションや現在途絶えた様々な芸能を現代風にリメイクしたシリーズ公演「Eenen延年」を牽引してきた和泉流狂言師・小笠原匡。

象あり馬あり珍鳥ありの茶番ショー、狂言に小踊り、バレエにジャグリング、インチキ魔術や少々ロックなバグバイスマイルあり、おまけにさして上手くない歌もあり。そして日本文化の狂言にウサギ食べるズが初挑戦。

フランス人=ステキ♥の常識を投げ捨てたおバカさんなウサギ食べるズと、狂言師・小笠原匡が、奇抜で斬新なビジュアルショーで独特の笑いの渦に誘います。

未だかつてない、日仏それぞれの“笑い”的「Mélanger!めらんじえ!(ごちゃまぜ)」を、どうぞお楽しみに！



此度は、Eenen延年Vol.7 身体で遊ぼう「Mélanger!めらんじえ！」公演に御来場頂ままで、誠に有う御座います。今日はパリを拠点に大活躍中の“ウサギ食べるズ”を迎え狂言とコラボレーション致します。

毎回、他ジャンルをゲストに迎え、比較・融合しながら、狂言の魅力を再発見して頂いておりますが、今回はパリのエスプリたっぷりに、洗練された技、オシャレ且つ言葉を越えた身体表現の妙・フレンチ・バーレスクコメディを楽しんで頂きます。

「狂言」と聞くと、敷居が高い・難易度が高い・料金が高いなど、兎角難しいと思われがちですが、実は「狂言」もフレンチコメディ同様に海外では、洗練された美しい型での身体表現により、言葉が限らなくても楽しめ、御洒落で色使いやデザインが斬新など、日本人が感じるイメージとは異なり、様々な評価を受けておりますので是非比較してみて下さい。

又私は常々「笑い」は単なる娯楽では無く、人々の心を潤わし、生きる希望や力を与える力があると考えております。

御存じの通り、日本神話では、天の岩戸の神事にて笑う事により、世界が開けたと伝えられてきました。

そこでフランス本国でホスピタルクラウンとしても活躍するシグリードとジャン=フィリップに、病気の子供たちへも笑いを届けてもらいたいと考え、クラウドファンディングで支援を募り、大阪の病院2箇所にホスピタルクラウンとして赴いて頂きました。

今後は私も「ホスピタル狂言」なるものを立ち上げ、新たな活動を発展させて行きたいと考えております。

最後までどうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

能楽師狂言方和泉流 小笠原匡



# TADASHII

Ogasawara

小笠原匡／

公益社団法人・能楽協会会員　社団法人・日本  
能楽会会員  
重要無形文化財総合指定保持者

1965年東京生まれ。

初世　野村萬（芸団協会長・人間国宝）、故8  
世野村万蔵、9世野村万蔵に師事。

既に狂言の大曲である「奈須与市語」「三番叟」  
「釣狐」「金岡」「花子」を披く。

また、新作狂言「鉢かづき」「新千葉笑い」「光  
源氏」等の作・演出を手がける。

さらに、能・狂言・文楽・落語・講談・和太鼓  
という6つのジャンルのコラボレーションをめ  
ざした「風流」を主宰して、「刀こぶ」「良忍  
さん」「石川五右衛門」等を作・演出する。

愛知万博開催記念特別公演「ふるさとの四季」  
や「平成版・阿国歌舞伎」作・演出・主演。

2005年はNHK大河ドラマ「義経」、2006年は  
NHK金曜時代劇「出雲の阿国」の芸能指導を担  
当した。2007年には「狂言と鼓童のコラボレー  
ーション・蓬萊貴譚」を作・演出する。2009年は  
「TBS 歴史報道特集 唐招提寺」にて芸能・  
所作指導を担当。NHK朝の連続ドラマ小説「ご  
ちそうさん」所作指導。

萬狂言関西支部代表、千葉大学客員教授、桃山  
学院大学客員教授、和太鼓集団「鼓童」講師。



# SIGRID

*La Chapelle*

シグリード・ラ・シャペル/  
Les Mangeurs de Lapin設立者。パリのカ  
フェテアルトやキャバレーやショーを点々としながら  
、様々なアーティストとのコラボを経て現在の  
LesMangeurs de Lapinの基礎を築く。

その類い稀なる鋭角な頭部とマッチ棒のような体型  
を存分に活かすべく、猛禽類やマネキン、奇術師など  
奇特なキャラクターを演じることが多い。

コメディアンであると同時に、バルーンパフォーマー  
Monsieur Sigrid としても活躍。独自で考案  
した帽子型バルーンに電飾を組み込んだ「電飾バル  
ーンシャポー」で注目を浴び、世界最大のバルーン  
ワークショップで講師も務めた。

現在、フランス最大のホスピタルクラウン団体Rire  
Médecin(笑いのお医者さん)の一員としても活躍中。



# JEAN-PHILIPPE

*Buzaud*

ジャン=フィリップ・ビュゾー／  
演劇学校Jaques Lecoq(ジャック・ルコック)  
卒業。長年にわたりAlain Mollot 演出の  
Théâtre de la JacquerieやPlateforme  
Théâtreなどに所属。シリアスからコメディまで  
幅広い役を演じてきた演技派の舞台俳優出身。舞  
台経験が最も豊富で、Les Mangeurs de  
Lapinの中では大黒柱的存在。

ダンスの経験はないが、他人が真似できないよ  
うな動きができる。バレエのナンバーの彼の軽  
やかさと独特のしなやかさは異常。舞台では、  
特技のギターを使ったネタも披露。

現在、フランス最大のホスピタルクラウン団体  
Rire Médecin(笑いのお医者さん)の一員として  
も活躍中。





ドミニク・バード=スミス／

l'école des Arts du cirque de Boulogne

サーカス学校出身。Italo Medini に従事しジャグリングを専門的に学ぶ。テニスラケット5本を使ったジャグリングパフォーマンスは世界でも希少な名ジャグリングで、世界各国の数々のフェスティバルやサーカス、ショー、キャバレーに出演。

長身でイケメンという恵まれすぎた容姿なうえ、バカなのに最後は見事な離れ業で全部持っていくという、とことん美味しくずるい役回り。

スコットランドとフランスのハーフゆえ、特技のバグパイプを使ったパフォーマンスも彼の見どころ。

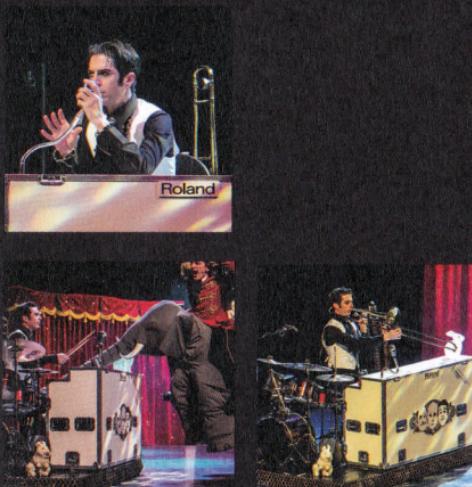
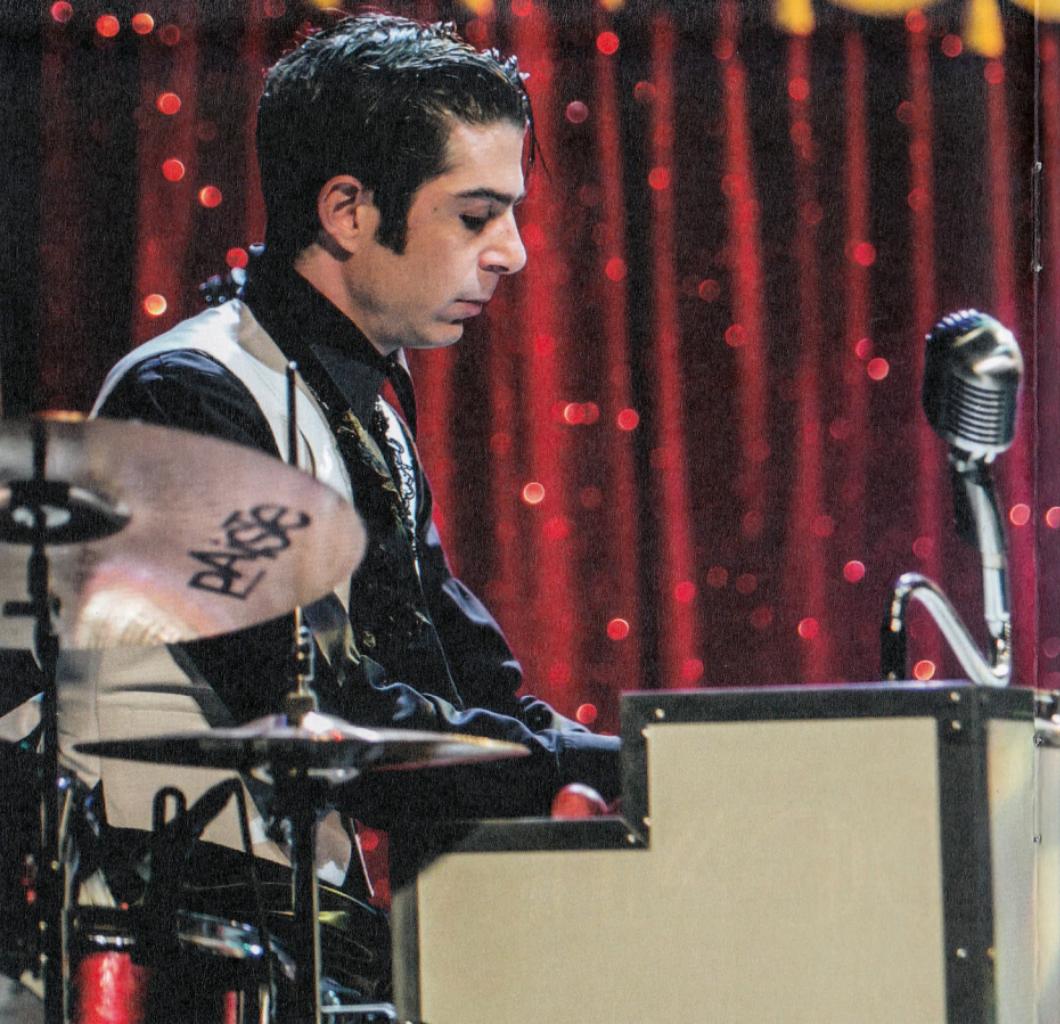


DOMINIC  
*Baird-Smith*

# DAVID *Benadon*

ダヴィッド・ベナドン/  
Les Mangeurs de Lapinの舞台上で演奏する楽曲の作曲及び編曲を担当し、生演奏を行う。5歳からピアノを始め、音楽学校卒業後は、音響技術を学ぶ。クラシックはもとよりジャズやロック、ヒップホップやシャンソンなど幅広いジャンルのアレンジをこなし、劇中音楽やラジオやイベントなどの楽曲を手がけてきた。

演奏できる楽器も多彩で、Les Mangeurs de Lapinの舞台上ではピアノのほかドラム、ベース、コントラバス、トロンボーンを操る。



# 狂言とは

狂言は600年前に誕生した庶民喜劇で、特に能とは関係が深く、「能・狂言」などと呼ばれ、二卵性の双子に例えられます。能が古典的題材（貴族社会）を取り上げ幽玄美の歌舞・悲劇であるのに対して、狂言は庶民の日常的な出来事を、笑いを通して表現する、科白・喜劇です。

内容は、◆「笑う門には福来る」という、おめでたい“祝言の笑い” ◆人間誰しもが持っている弱点をユーモラスに指摘する“風刺の笑い” ◆単なる滑稽性だけでなく、笑みの中に楽しみを含んだ“和楽の笑い”という、三つに分類されます。

登場人物も、2～5人と少なく、装置や小道具も殆ど必要としないので、どんな舞台でも手軽に演じられます。

科白は現代語の母胎である中世口語を基調とし、扮装も当時の姿を忠実に写しているので、「動く室町庶民風俗絵巻」の感があり、現代の誰からも親しまれる条件を備えています。

## 〈若菜の会〉

楽しく狂言のお稽古をしませんか？

若菜の会とは、和泉流狂言師・小笠原匡主宰の狂言教室で、現在東京・千葉・名古屋・滋賀・大阪の各地で狂言愛好家の皆さんにお稽古に励んでいます。  
大きな声を出してストレス発散、月1～3回、謡いや舞、語り、狂言のお稽古を通して、和楽の世界を是非ご一緒に！

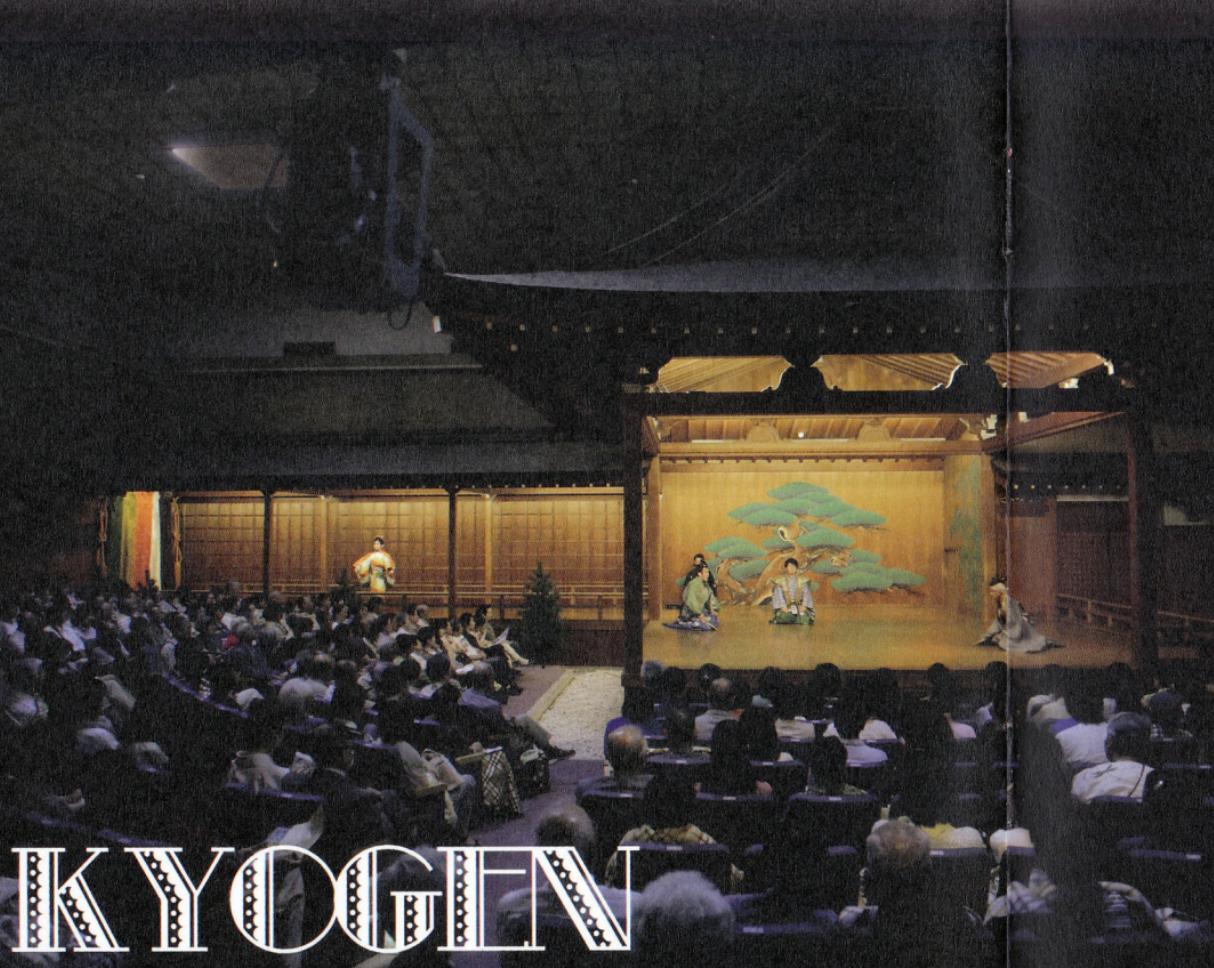
稽古場：アトリエ オガ。

最寄り駅：大阪市営地下鉄谷町線「天満橋」「谷町四丁目駅」 徒歩8分

お問い合わせ：TEL/FAX 06-6942-1577

E-mail : atelieroga@gmail.com

<http://www.atelier-oga.com>



IKYOGIEN



### Les Mangeurs de Lapin (レ・マンジュー・ドゥ・ラパン = ウサギ食べるズ)

Sigrid La Chapelle(シグリード・ラ・シャペル)、Dominic Baird-Smith (ドミニク・バード=スミス)  
Jean-Philippe Buzaud (ジャン=フィリップ・ビュゾー) の3人のコメディアンと、ミュージシャン  
David Benadon (ダヴィッド・ベナドン) の生演奏による、フレンチ バーレスク&ビジュアルコメディ  
クサーカス・カルテット。

2011年 現メンバーの4人によるLes Mangeurs de Lapin発足

2012年 大統領官邸(エリゼ宮)のクリスマスショー出演

2012年 国営放送France2の伝統的新年番組「Gala de l'Union des Artistes」出演

2014年 アヴィニヨン演劇祭「Le Prix du public Avignon OFF 2014」グランプリを受賞

2015年 初来日で東京・大阪・松江の日本公演決定

2015年 パリの劇場「ALHAMBRA」にて9月下旬～翌年1月上旬までの3ヶ月公演決定

WEB [mangeursdelapin.com](http://mangeursdelapin.com)



[www.facebook.com/lesmangeurdelapin](http://www.facebook.com/lesmangeurdelapin)



@mangeursdelapin

阪急うめだ本店「フランスフェア2015」タイアップ

Enen 延年 Vol.7

狂言vsフレンチ・バーレスク コメディ

## MÉLANGER! のらんじ!

阪急うめだホール

2015年3月13日(金)～3月15日(日)

13日 ● 14:00 / 19:00

14日 ● 14:00 / 18:00

15日 ● 11:00 / 18:00

出演 ● 小笠原匡

Les Mangeurs de lapin

(レ・マンジュー・ドゥ・ラパン=ウサギ食べるズ)

主催・企画・制作 ● Atelier OGA (アトリエオガ)

<http://www.atelier-oga.com>

ウサギ食べるズ制作 ● Coonyang Production  
(FRANCE)

助成 ● (公財)大阪コミュニティ財団

片山千歳古典芸能振興基金

大阪市

芸術文化振興基金助成事業

後援 ● 大阪市

公益財団法人関西・大阪21世紀協会

在日フランス大使館

アンスティチュ・フランセ日本

協力 ● 株式会社 阪急阪神百貨店

NPO法人 DAEN

Design ● coonyang.com ©hato

Photo ● Dom Secher/Coonyang Camera

「ウサギ食べるズ 日本公演2015」公式サイト

<http://mangeursdelapin.com/jp/>

Staff

Takako Ogasawara

Yoshiko Ueno

Hato Hino

*Bonjour, Osaka!*